



石川県 羽咋市

姉妹都市

はくいはくい

サククリ、サククリ



おいしいナシを
ありがとうございます！



藤岡市職員も参加し、盛り上げる 羽咋まつり、盛大開催

8月24日に羽咋まつりが開催されました。メインイベントの「はまぐり音頭」には、子どもから大人まで約350人が参加しました。羽咋市芸能協会の歌と音楽に合わせ、一体感のある踊り流しが繰り広げられ、大いに盛り上がりました。

羽咋まつりは、藤岡市と羽咋市の市職員同士の交流を深める場にもなっており、藤岡市職員共済会として14人の職員の皆さんに踊りに参加していただきました。

また、物産ブースでは、藤岡市の特産品のナシを販売し、羽咋市に藤岡市の旬の味を届けていただきました。

ふじおか Culture

～藤岡の文化を探る～

【問い合わせ 文化財保護課 (☎235997)】

No.103

市内の白石地区から上落合地区にかけて、多くの古墳が集中する「白石古墳群」には国史跡の「白石稲荷山古墳」や「七興山古墳」などがあります。その中で最北に築かれた伊勢塚古墳は横穴式石室内部を見学することができます。

伊勢塚古墳は鑄川近くに築かれた円墳で、石室は以前から開口しており、遺物などは残っていませんが、石を積み上げた玄室壁面の造作が特徴的な古墳です。壁面は大小の石を規則的に積み上げる「模様積み」で、床面から天井までの壁面を飛白模様が埋め尽くしているように見えます。天井に近づくにつれ、少しずつ石を内側にせり出させ、天井近くが最も狭いドーム状に仕上がっています。また、平面形は入り口と奥を狭く、中央は広くし、内部は余裕を持って動き回れる広さになっています。石室は全長8.94m（玄室4.7m）、玄室最大幅2.41m、高さは奥壁前で2.55mあり、市内で最大級の石室です。

天井石と奥壁には、「多胡碑（高崎市）」と同じ牛伏砂岩という大型の石材が用いられています。この模様積みの石室は、藤岡周辺の地域的特色で、伊勢塚古墳周辺から藤岡市街地や牛田地区などを経て、埼玉県の児玉地域にかけて分布しています。

古墳が築かれたのは6世紀末頃と考えられ、これまでに地震や水害などの災害を幾度も経験したと思われますが、石室は崩れることなく現存し、築造当時の状態を見ることができます。このことから、古墳の築造は当時の土木技術の最先端を用いて築かれたと見られ、石室内は古代日本の技術水準やセンスの高さを垣間見る空間といえます。



外から見た石室の入り口

教えて！消費生活

国民生活センターを語る 偽情報に注意

Q 先日、国民生活センターを名乗る人から「あなたの個人情報が漏れているので、削除してあげます」という電話がかかってきて心配だ。また、別の日には国民生活相談センターという機関から「紛争問題確認通知」がはがきで届いた。このままだと管轄裁判所に出廷しなければならぬなど書かれている。どうすればよいのか。

A 国民生活センターが「個人情報を削除してあげる」という電話をすることは絶対にありません。また、「紛争問題確認通知」や「消費者問題確認通知」のようなはがきを消費者に送付することも絶対にありません。「訴訟内容や取り下げについてのご相談はこちらまで」「このまま連絡無き場合は出廷となります。給料や財産の差し押さえがあるかもしれません」「身に覚えのない場合、早急にご連絡ください」などと不安をあおり、あの手この手で電話をかけさせるように誘導してきます。電話をかけてしまうと、個人情報やお金をだまし取られることになりかねないため、絶対に連絡してはいけません。このような不審な電話や通知を受け取っても、対応せずに無視してください。

消費生活の相談は市消費生活センター ☎fax 兼用 201133 (来庁相談要予約) 相談時間 平日午前9時～午後4時

ふじおか

防災トピックス Fujioka Disaster Prevention Topics

災害時に自分や大切な家族を守るのは知識と備えです。「ふじおか防災トピックス」では、知っておきたい災害の知識やもしもの時にやるべき事など、いざというときに役立つ防災情報をお知らせしていきます。

住宅用火災警報器は 取り付けてありますか？

【問い合わせ 地域安全課 (☎27444)】

住宅火災による死者の半数以上は「逃げ遅れ」が原因です。平成18年6月1日から住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。火災の早期発見につながる住宅用火災警報器を設置して、大切な生命を守りましょう！

また市では、住宅用火災警報器設置費用の2分の1の額（上限5,000円）を補助しています。補助を利用するには、いくつかの条件（65歳以上のみで構成される住民税非課税世帯であることなど）がありますので、購入する前に、地域安全課に問い合わせください。

どこに付けたらいいの？

寝室や子ども部屋に設置しましょう。2階に寝室がある場合は、階段にも必要です。就寝中の火災による逃げ遅れが多いため、必ず設置しましょう。既に設置してある場合は、定期的に動作確認をしましょう。



警報器が鳴ったときの対処

◆火災の場合

- ・周りに大声で知らせましょう
- ・避難しましょう ・119番通報をしましょう
- ・可能なら初期消火をしましょう

◆火災ではない場合

警報音停止ボタンを押すか、室内の換気をするると警報音は止まります

◆電池切れや機器異常の場合

電池または機器を新しい物に交換しましょう
※設置後10年ほどで電池切れなどになり、火災を感知しなくなる可能性があります